

5年相对生存率(2008年罹患)

5年相対生存率

5年相対生存率あるがんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。

あるがんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が日本人全体*で5年後に生存している人の割合に比べどのくらい低いかを表す。100%に近いほど治療で生命を救えるがん、0%に近いほど治療で生命を救いがたいがんであることを意味する。

*正確には、性別、生まれ、生まれた年、および年齢の分布を同じくする日本人集団。

(国立がん研究センター がん情報サービスより)

5年相対生存率集計対象(標準方式)

罹患数・罹患率の集計対象の内、次の①～⑤を除くものを生存率の集計対象とした。

- ①死亡情報のみで登録された患者(DCO)
- ②悪性以外、大腸の粘膜がんを含む上皮内がん
- ③多重がんのあるケースでは第2がん以降
- ④年齢不詳及び100歳以上の症例
- ⑤がん死亡情報からの遡り調査による登録

◆全国生存率集計基準

- ①DCO25%未満あるいはDCN30%未満、かつ、
- ②IM比1.5以上で、住民票照会実施で診断から5年後の予後不明割合が5%未満

2008年罹患数と精度

	2008年
罹患数(全体)	5,280
罹患数(男性)	3,075
罹患数(女性)	2,205
精度(DCO) MCIJ掲載基準:25%未満	11.9
精度(DCN) MCIJ掲載基準:30%未満	21.8
精度(MI比) MCIJ掲載基準:0.4程度	0.47

▽DCN : death certificate notifications 死亡票で初めて把握されたもの

▽DCO : death certificate only 死亡票のみで登録されているもの

▽IM比 : 罹患数と死亡数の比(罹患数/死亡数)

△出典:平成29年3月31日現在年次確定時集計表

2008年5年相対生存率集計対象者

	男性	女性	男女計
全部位	2,527	1,877	4,044
胃	441	214	655
大腸	430	300	730
肝	206	99	305
肺	332	143	475
乳房 (女性のみ)	—	361	361
子宮	—	134	134
子宮頸部	—	54	54
前立腺	354	—	354

標準誤差

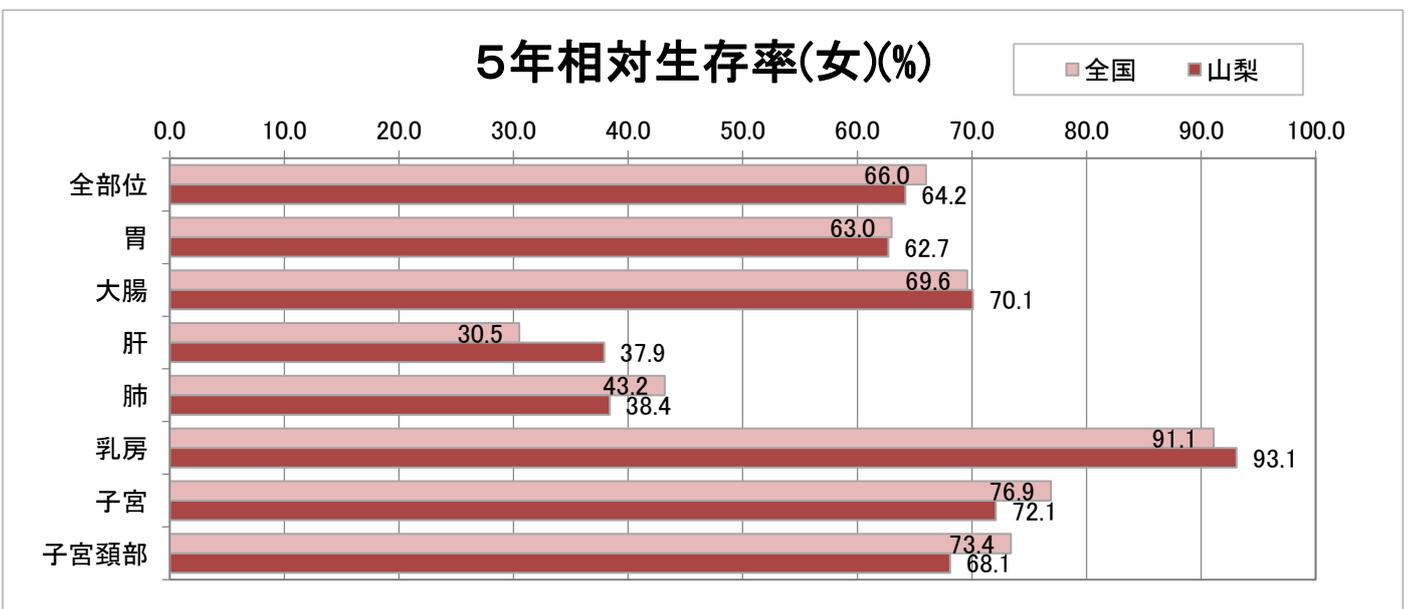
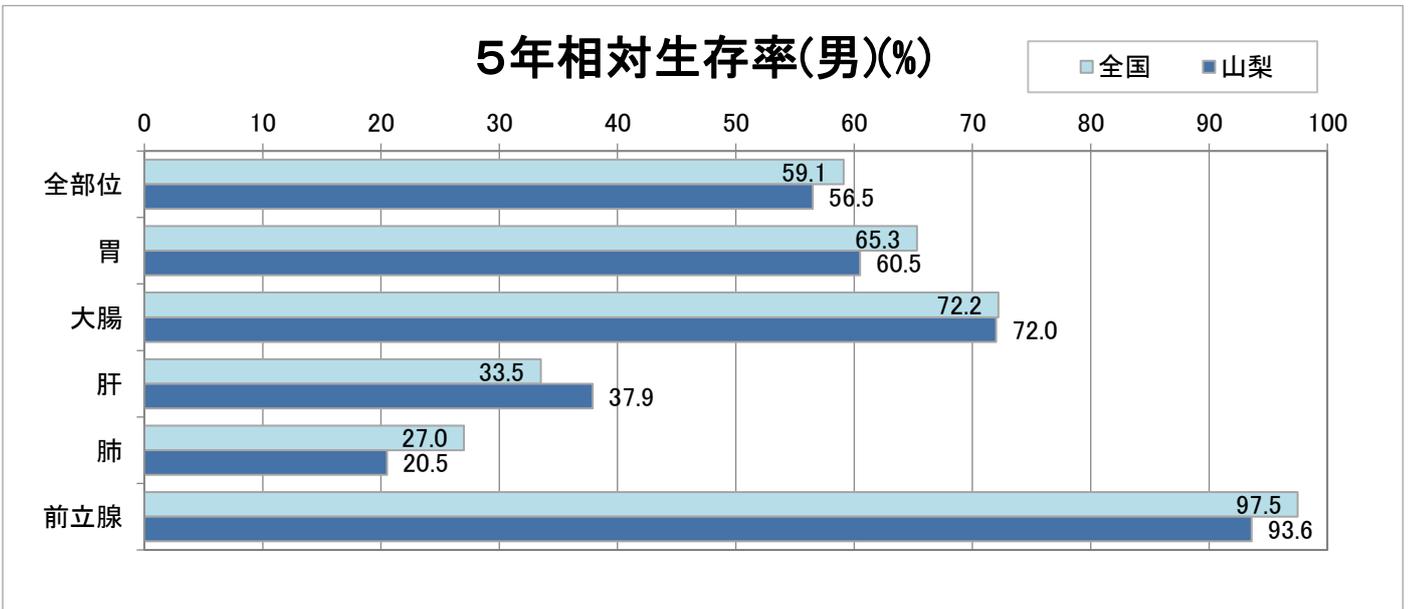
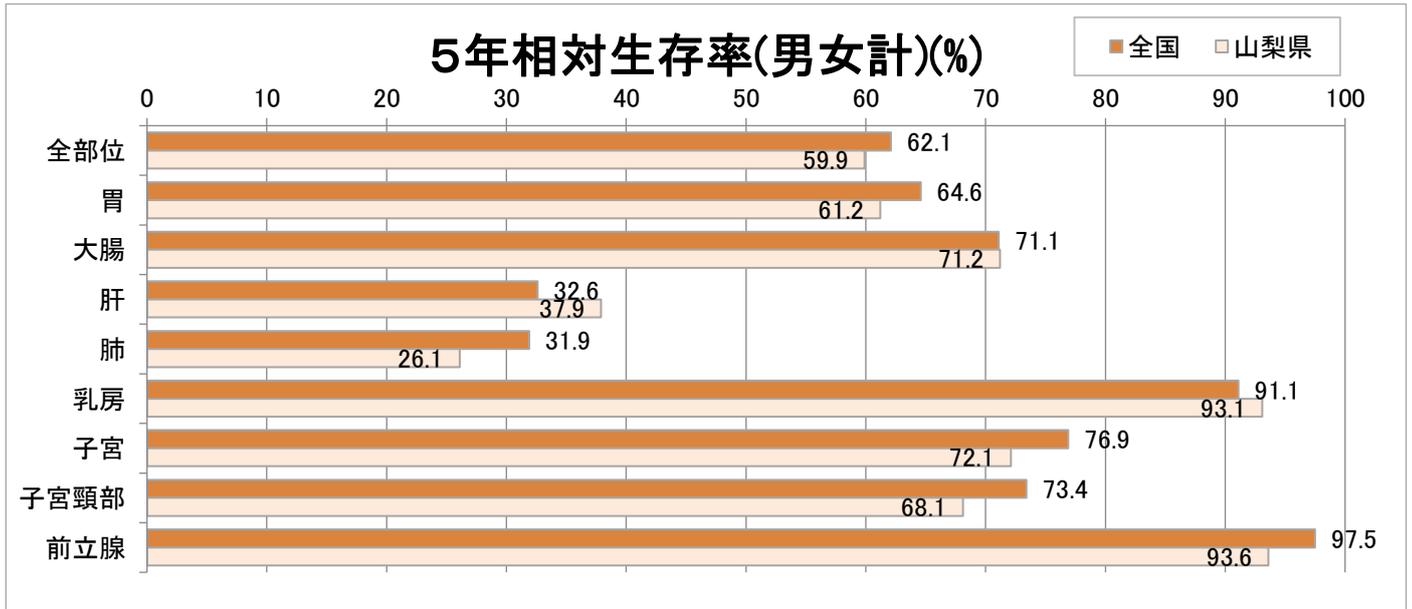
	山梨県	全国
全部位	0.9	0.1
胃	2.3	0.2
大腸	2.2	0.2
肝	3.1	0.3
肺	2.3	0.2
乳房 (女性のみ)	1.9	0.2
子宮	4.1	0.3
子宮頸部	6.6	0.5
前立腺	2.8	0.2

◆山梨県:2008年診断例生存率(地域がん登録)

◆全国データ出典:2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

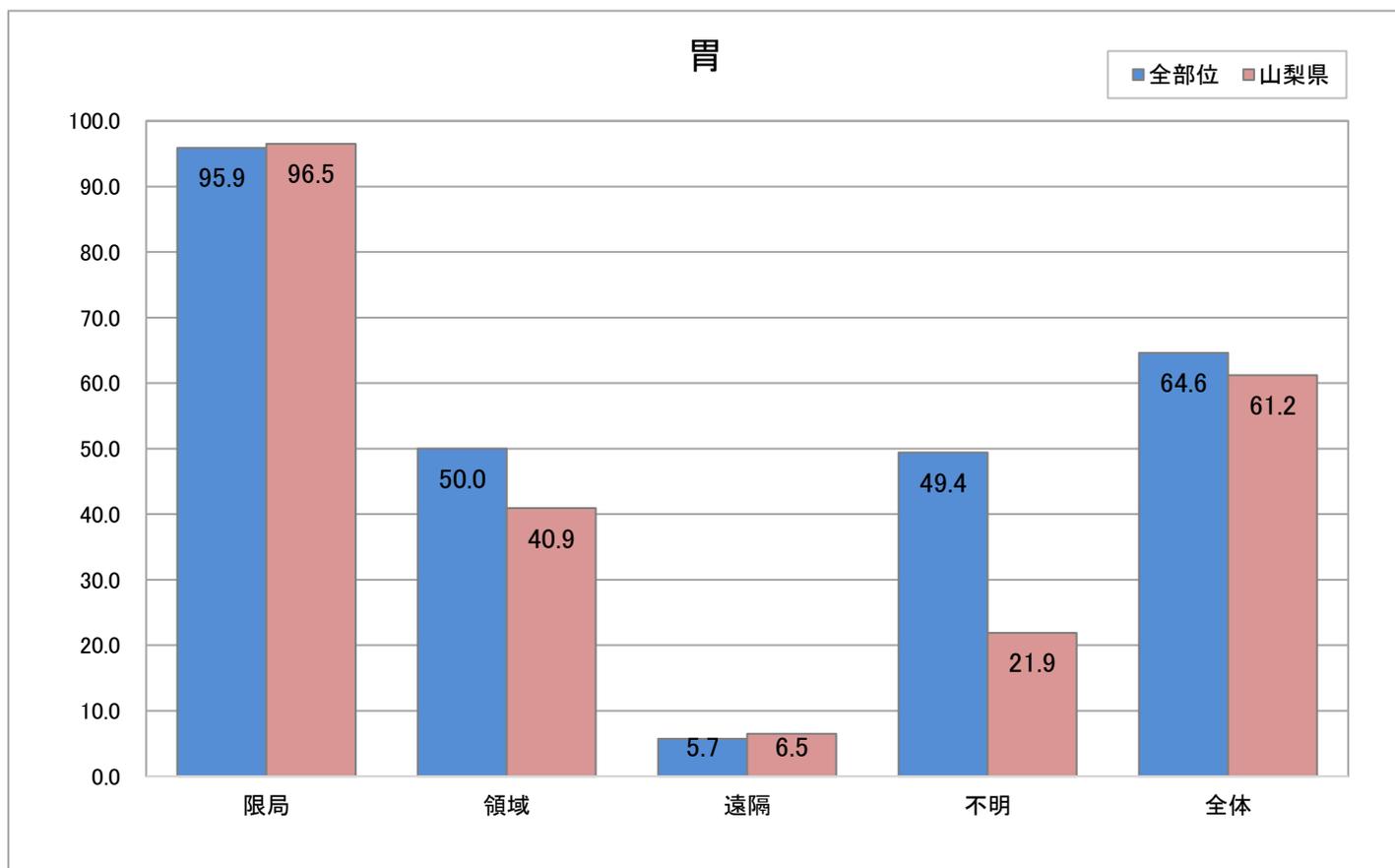
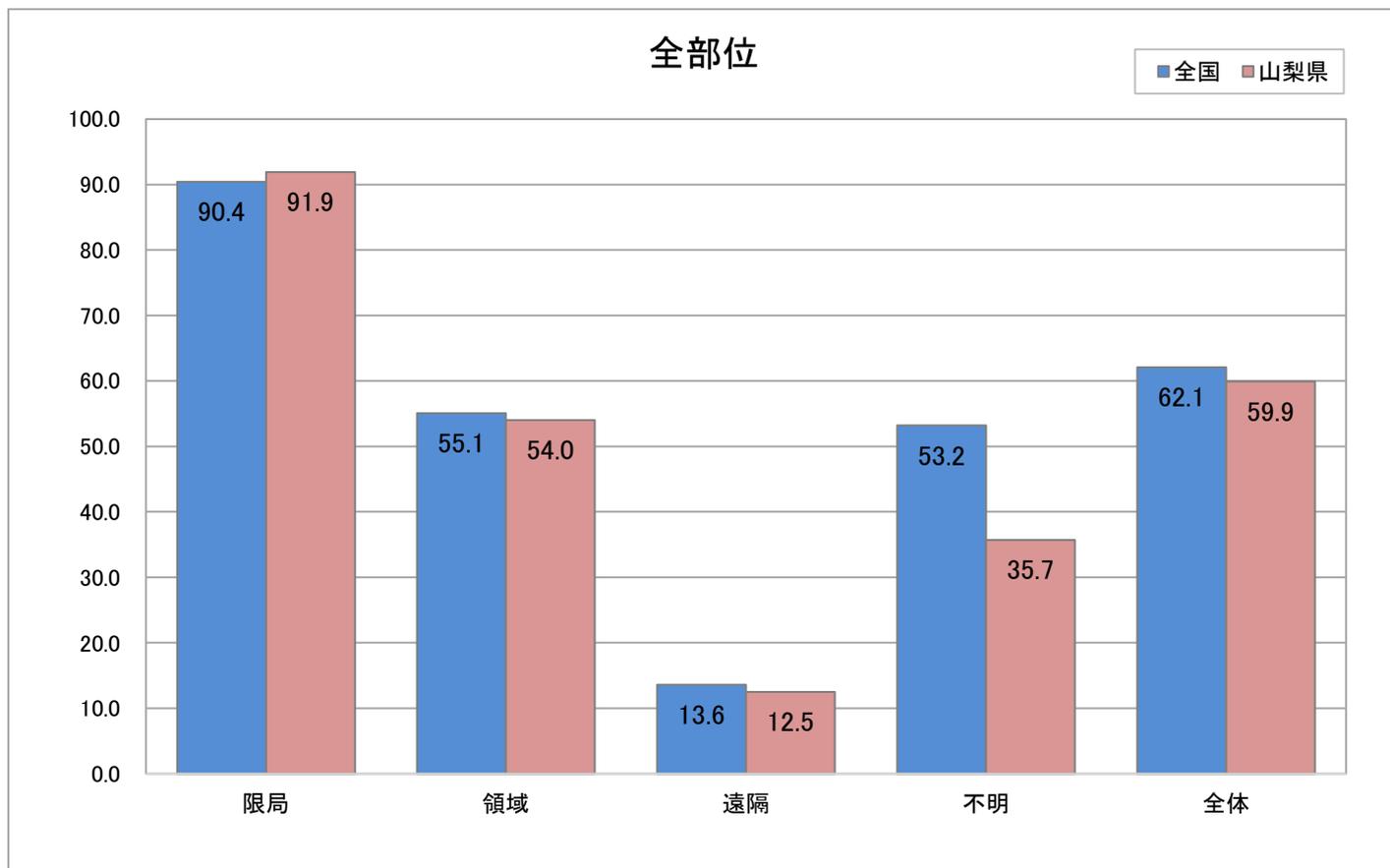
▽標準誤差:偶然によるバラツキの大きさを統計学的に表現したもの

5年相対生存率(全国との参考比較)



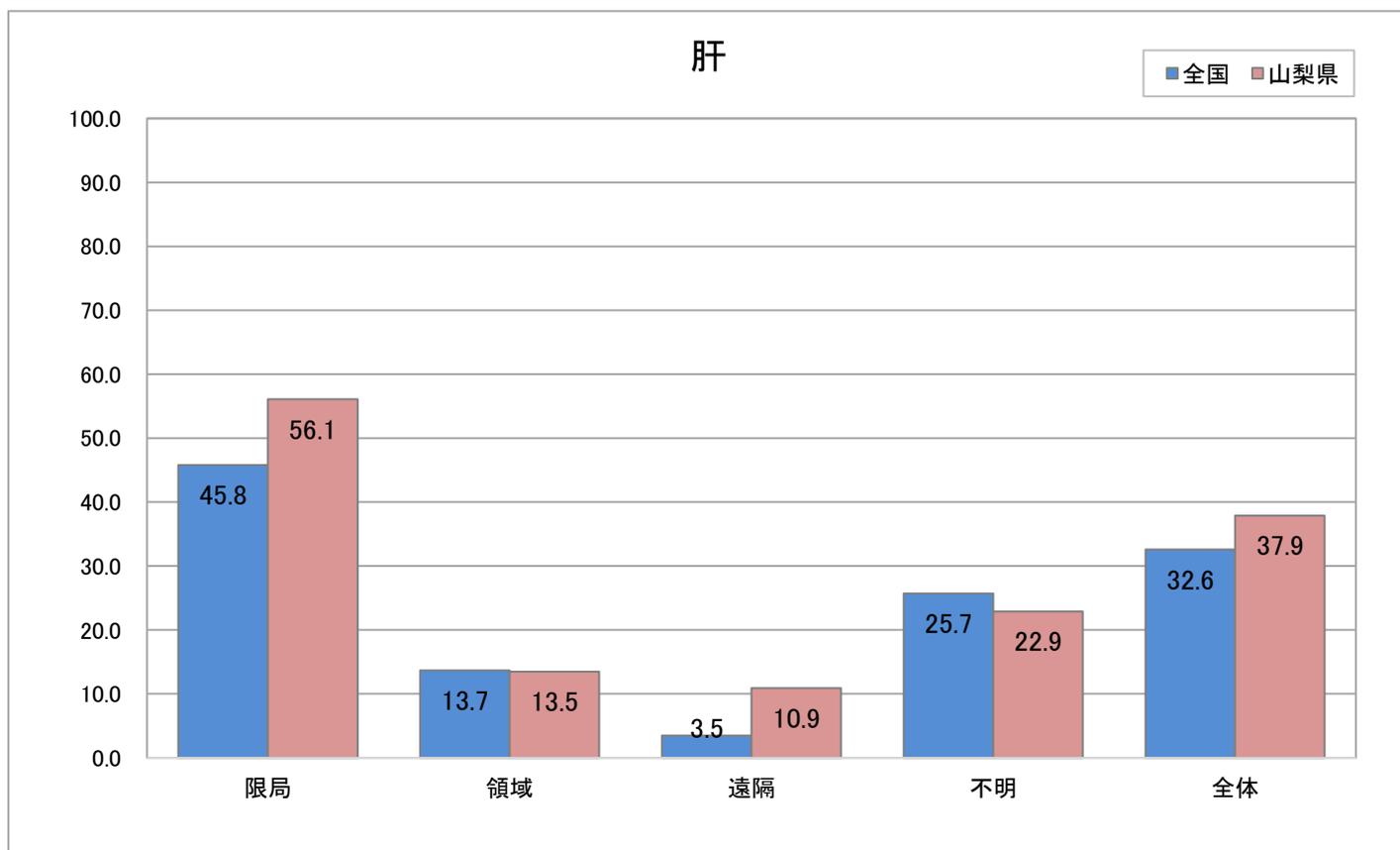
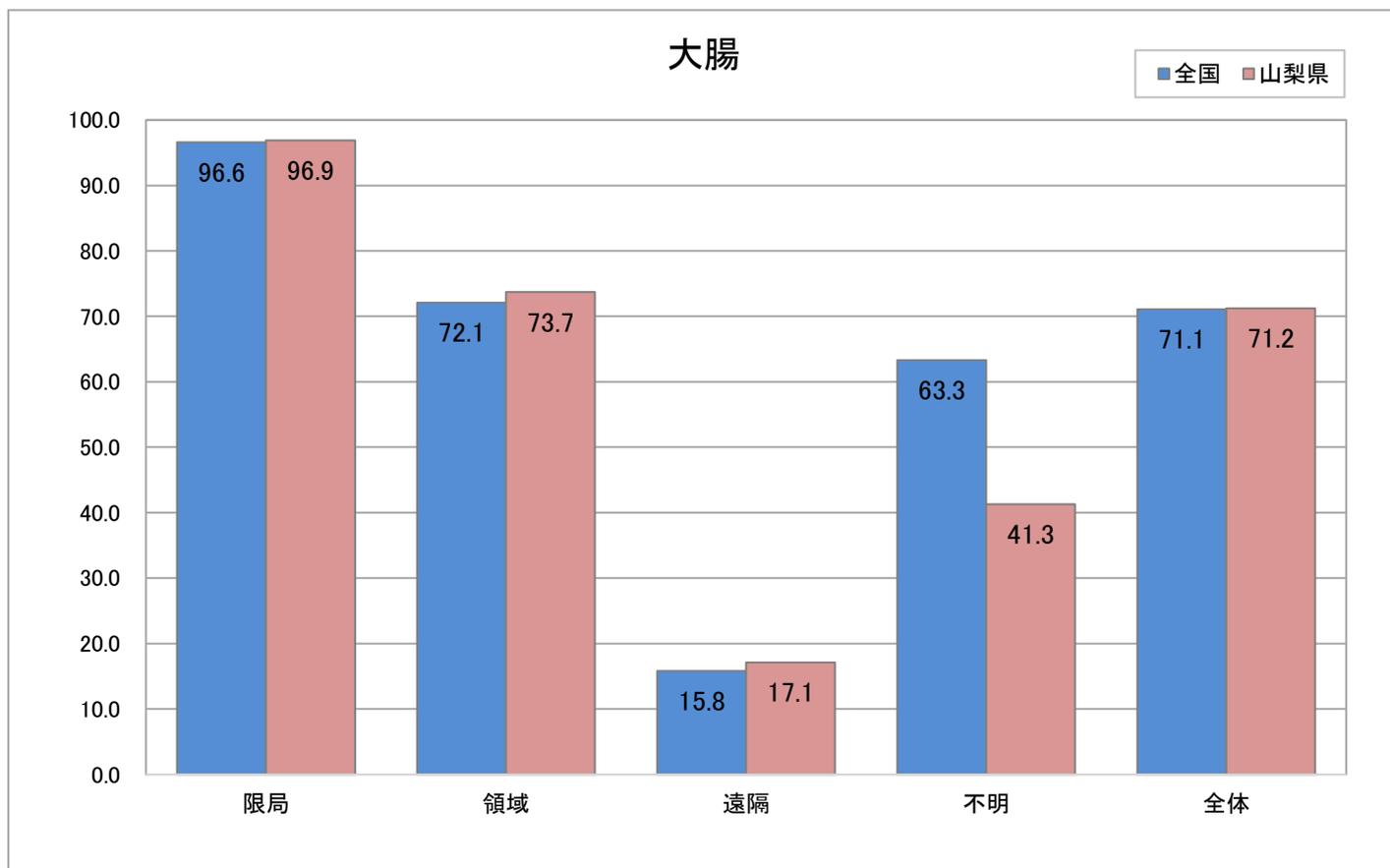
◆山梨県: 2008年診断例生存率(地域がん登録)
 ◆全国データ出典: 2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

5年相対生存率(%)



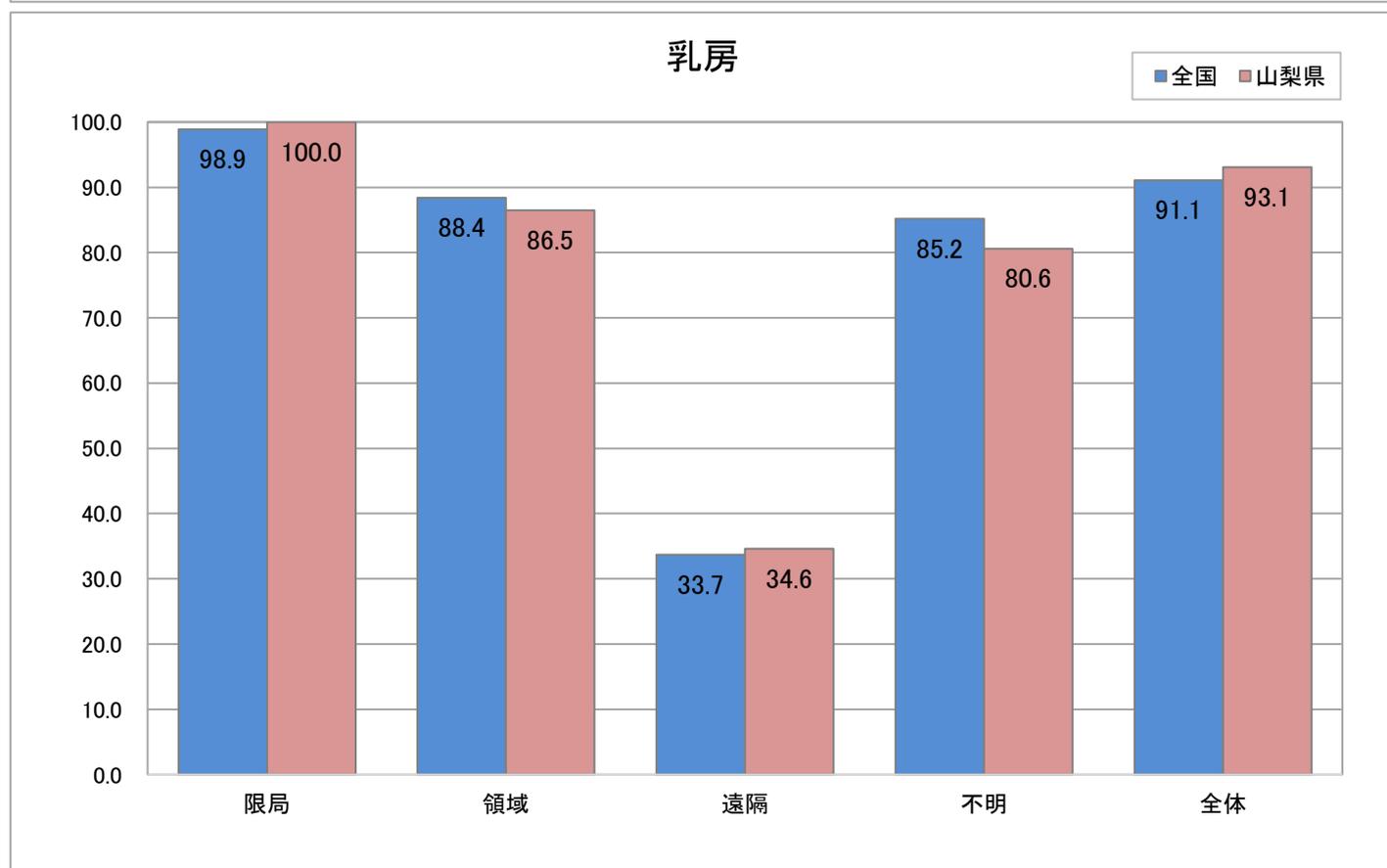
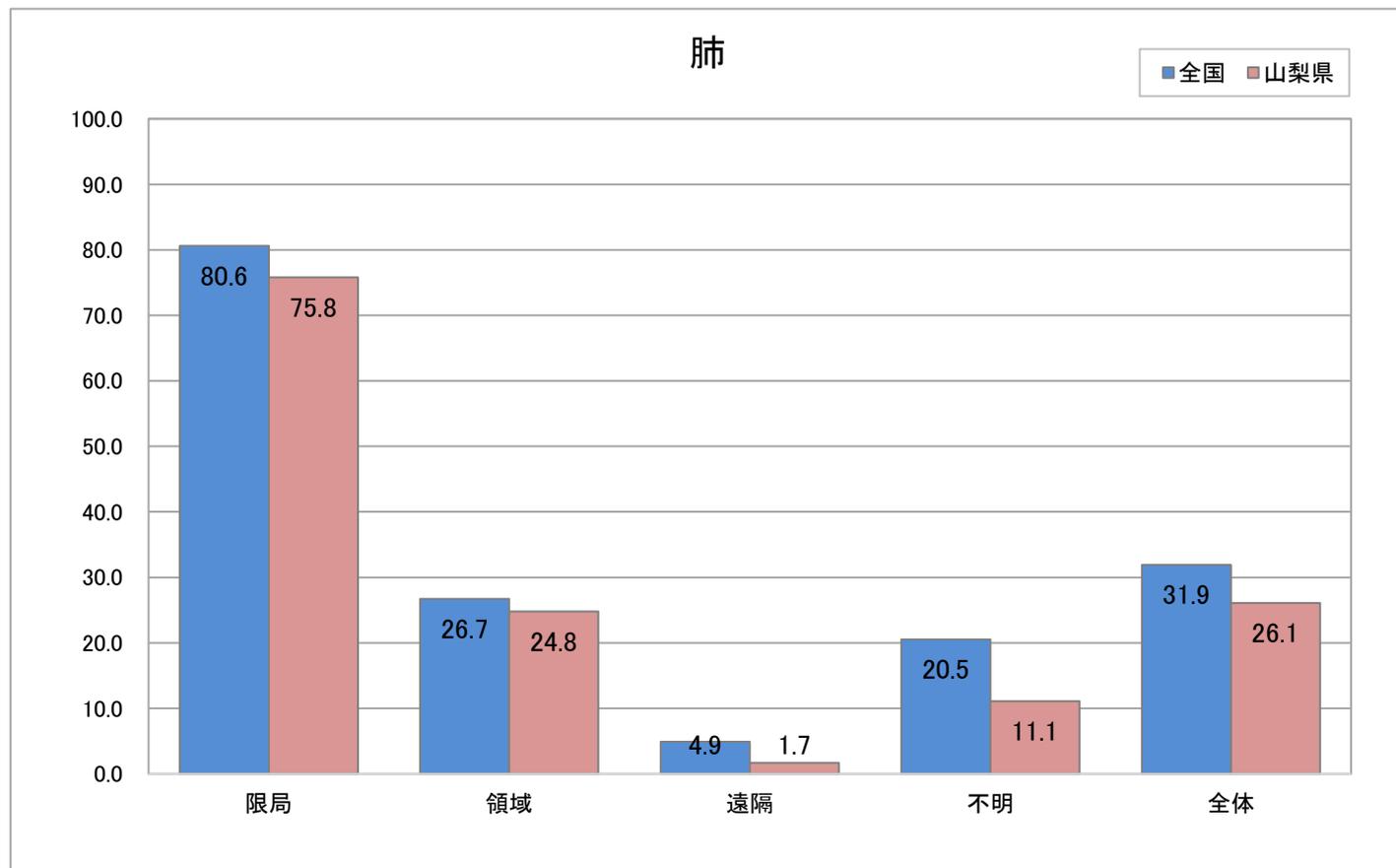
◆ 山梨県：2008年診断例生存率(地域がん登録)
◆ 全国データ出典：2006～2008年生存率報告(MCIJ-S)

5年相対生存率(%)



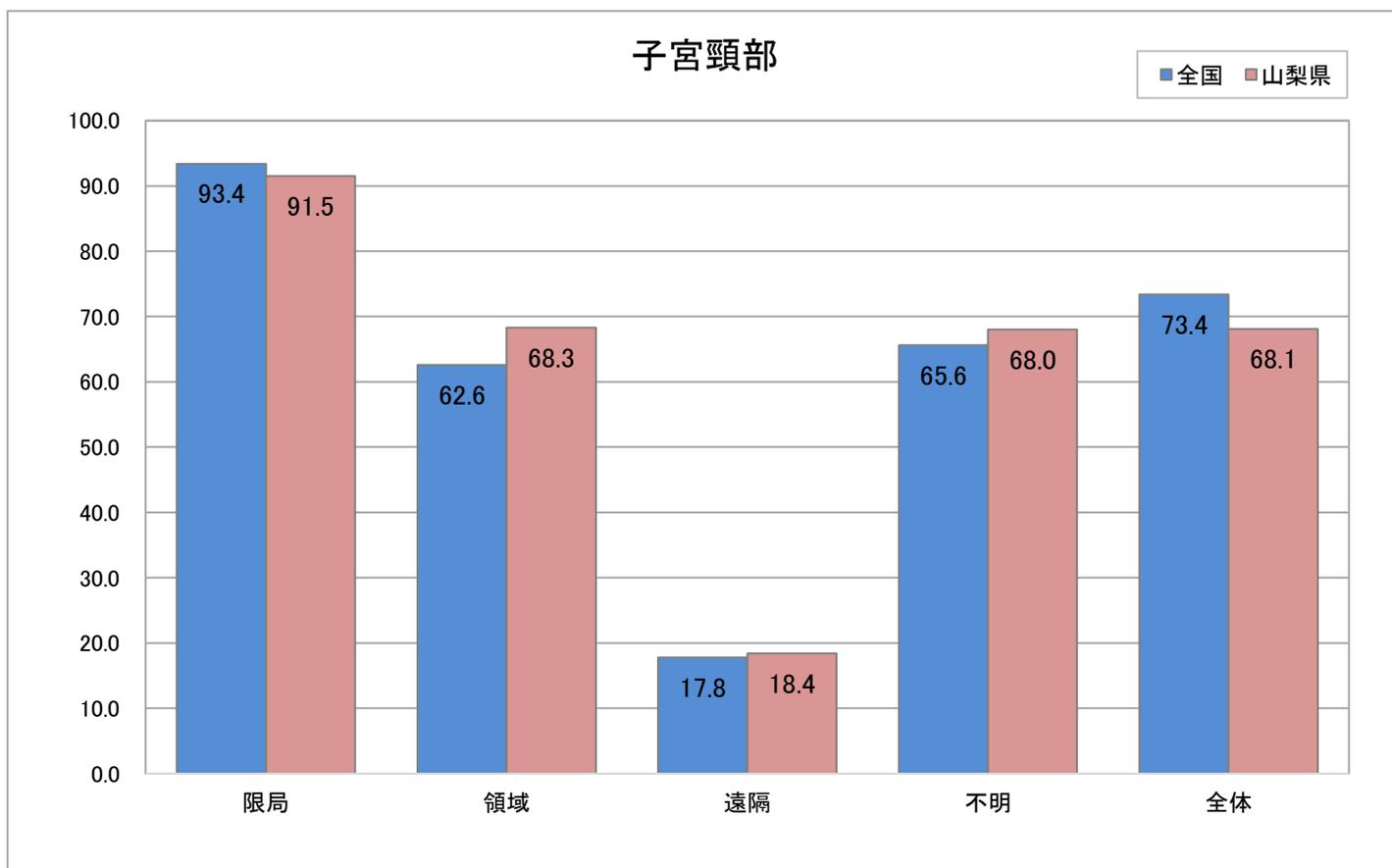
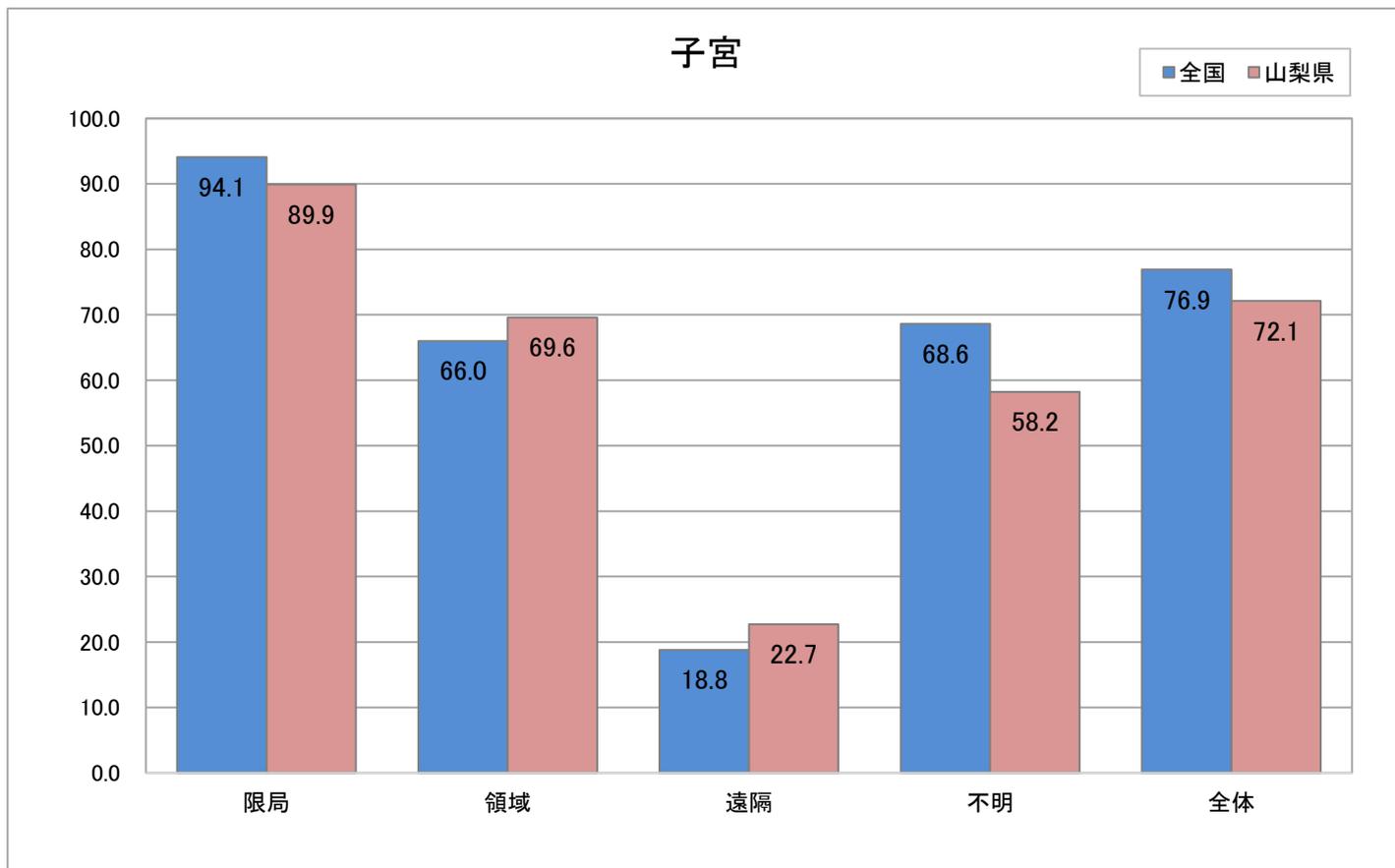
◆ 山梨県: 2008年診断例生存率(地域がん登録)
◆ 全国データ出典: 2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

5年相対生存率(%)



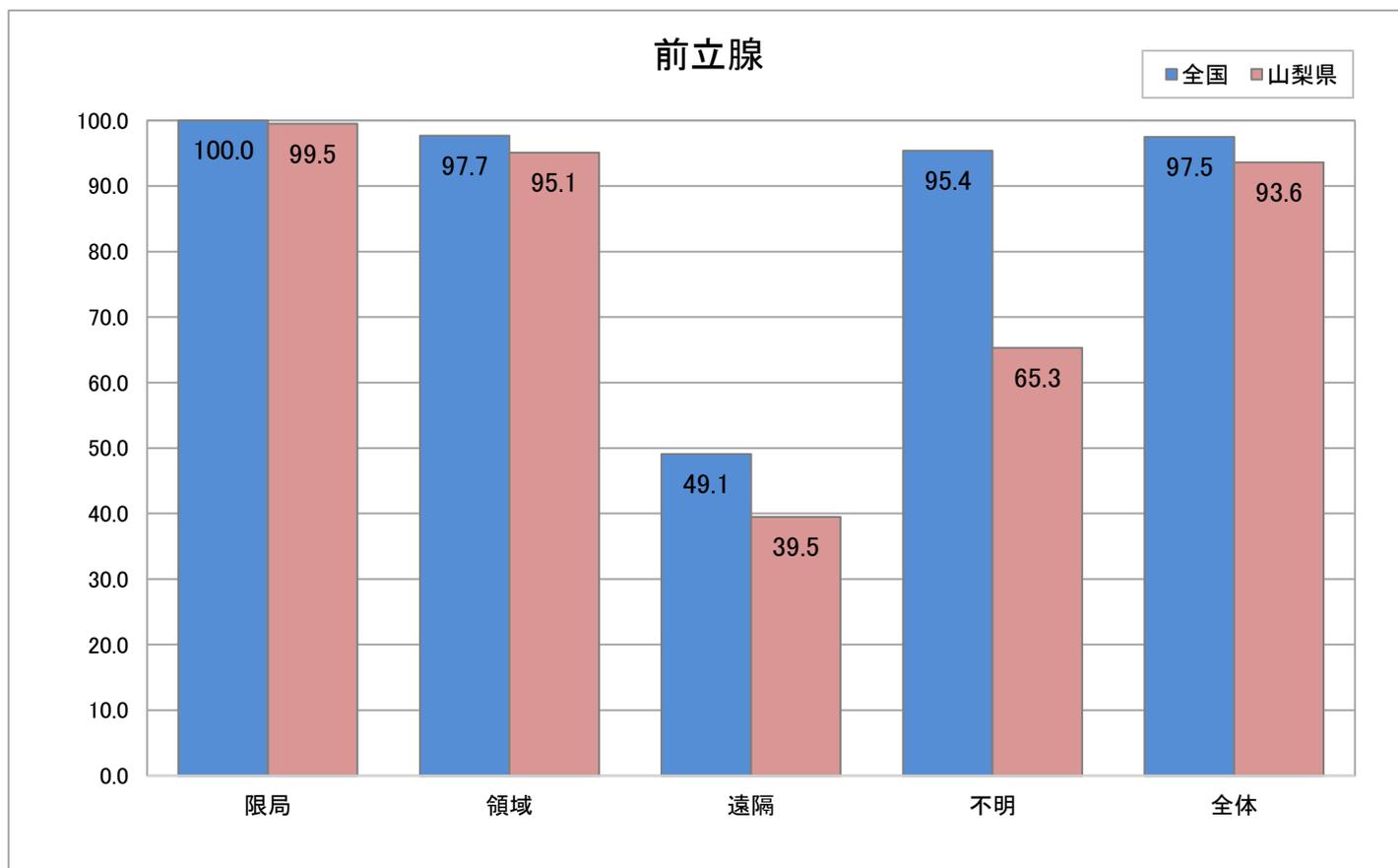
◆山梨県:2008年診断例生存率(地域がん登録)
◆全国データ出典:2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

5年相对生存率(%)



◆山梨県: 2008年診断例生存率(地域がん登録)
◆全国データ出典: 2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

5年相对生存率(%)



◆山梨県: 2008年診断例生存率(地域がん登録)
◆全国データ出典: 2006~2008年生存率報告(MCIJ-S)

部位別5年相対生存率(集計対象21県)

出典: 全国がん罹患モニタリング集計2006-2008生存報告

都道府県名	症例年	人口		全部位		胃		大腸		肝		肺		乳房(女性のみ)		前立腺		子宮		
		1,000人	%	ランク	%	ランク	%	ランク	%	ランク										
全国	2006-2008	127,083	62.1		64.6		71.1		32.6		31.9		91.1		97.5				76.9	
神奈川県	2006-2008	9,096	62.8	11	62.5	16	72.5	6	31.5	13	30.0	16	90.9	14	98.1	7		74.4	20	
大阪府	2006-2008	8,836	58.6	20	60.6	18	69.4	16	32.6	12	27.2	21	89.7	19	95.3	16		75.8	18	
愛知県	2006-2008	7,455	60.7	17	58.5	20	69.0	18	27.5	16	29.6	17	90.7	16	96.0	14		76.9	11	
千葉県	2006-2008	6,197	62.4	13	64.2	14	70.7	14	33.5	10	32.9	11	90.8	15	97.5	11		76.1	15	
茨城県	2006-2008	2,919	58.4	21	58.2	21	67.1	20	26.3	19	30.7	15	90.5	17	93.0	19		77.7	7	
広島県	2006-2008	2,833	66.8	2	68.6	8	74.4	4	39.0	4	37.3	4	93.0	5	100.0	1		81.8	1	
宮城県	2006-2008	2,328	63.6	10	71.4	3	70.2	15	27.5	16	32.5	13	91.3	11	97.9	9		76.4	14	
新潟県	2006-2008	2,313	60.0	18	67.8	11	72.9	5	27.0	18	33.3	10	92.0	8	91.8	20		77.4	10	
栃木県	2006-2008	1,980	61.8	15	61.3	17	69.2	17	30.8	15	29.0	18	89.4	20	98.9	4		75.5	19	
群馬県	2006-2008	1,976	62.2	14	60.4	19	68.6	19	26.3	19	29.0	18	91.4	10	98.9	4		76.8	12	
福島県	2008	1,935	59.0	19	69.3	7	66.5	21	23.9	21	28.3	20	90.0	18	90.9	21		75.9	17	
岡山県	2006-2007	1,924	67.4	1	71.8	1	76.5	1	41.4	2	41.4	1	93.6	3	99.3	2		81.0	3	
熊本県	2006-2008	1,794	64.2	8	71.5	2	71.0	13	38.3	5	36.8	5	92.6	6	97.3	12		79.1	6	
滋賀県	2006-2008	1,416	60.9	16	64.2	14	71.9	10	33.8	9	32.9	11	88.8	21	94.7	17		77.6	9	
愛媛県	2007-2008	1,395	65.8	3	70.0	6	72.4	8	40.1	3	39.1	3	92.5	7	98.6	6		76.1	15	
長崎県	2006-2008	1,386	65.3	5	67.1	12	75.3	3	35.9	6	36.0	7	93.2	4	99.2	3		81.2	2	
山形県	2006-2008	1,131	65.0	6	70.6	4	72.5	6	32.8	11	35.8	9	91.0	13	97.9	9		76.7	13	
山梨県	2008	841	65.8	3	66.9	13	76.2	2	44.0	1	31.3	14	95.3	1	95.5	15		73.6	21	
福井県	2006-2008	790	63.9	9	70.2	5	71.1	12	31.1	14	35.9	8	91.9	9	98.0	8		79.5	4	
島根県	2007	697	64.4	7	68.0	10	71.3	11	34.3	8	39.9	2	94.8	2	97.2	13		77.7	7	
鳥取県	2006-2007	574	62.6	12	68.5	9	72.1	9	35.1	7	36.3	6	91.1	12	93.4	18		79.3	5	

5年相対生存率集計対象【標準方式】

- ① 「罹患者中死亡情報のみで登録された患者」(DCO)の割合25%未満 あるいは、「死亡情報で初めて把握された患者」(DCN)割合30%未満 かつ
- ② 「罹患数と人口動態統計によりがん死亡数との比」(IM比)1.5以上の両条件を満たし、住民票照会実施で診断から5年後の予後不明割合が5%未満の地域